

教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	兵庫県立 播磨特別支援学校 職・氏名 教諭 田中 好國	研究チーム名 (播磨ネットワーク活用)
-----------------	--------------------------------	--------------------------

研究テーマ分類番号 (8)

(1)研究テーマ
就労を目指した高等特別支援学校の現場実習と教科授業の関連についての研究
(2)研究経過及び具体的な取組
<p>1) 研究方法及び研究時期</p> <p>情報通信ネットワークを活用して、全国の高等特別支援学校等の教育課程を調査 22年7月～8月 全国103校の公式Webサイトを閲覧して調査 各高等特別支援学校等の教育課程・現場実習等の特色をデータベース化 22年9月～10月 全国103校の中で各校のWebサイトから教育課程、就労実態、現場実習などの情報をデータベース化した</p> <p>現場実習と教科授業、就職状況など就職自立を目指した高等特別支援学校等の特色が把握できるようなアンケートの内容を作成し全国に発送 22年10月～11月 就職自立を目指している全国の知的障害の93校にアンケートを送付 先進校の授業内容・教育課程等について現地調査を実施 22年12月7日 岡山県立倉敷琴浦高等支援学校視察 アンケート結果を調べ、内容の特色に応じたグルーピングを行い集計(継続中) 22年12月～23年1月 返送された各校のアンケートの集計作業 アンケート結果の分析と考察を行い、高等特別支援学校の教育課程に関するグルーピング化から本校の教育課程の在り方を検討する(予定) 23年1月～2月 グルーピングデータと本校の教育課程を照合し、今後の本校の教育課程編成の協議を行う予定</p> <p>2) 具体的な取組の成果</p> <p>就職自立を目指している特別支援学校は全国で103校をカウントできた。そのうち93校が知的障害の学校であり、設置状況は東高西低である(平成22年度8月現在)。 いままで、就職自立を目指す高等特別支援学校を設置していなかった県・地域で設置の検討が行われている(例 鳥取県、島根県、高知県、大分県など)。 比較的軽度な知的障害の生徒の就職自立を目指す学校は、ア.高等特別支援学校単独校型、イ.近隣の高校に分教室を置く分校型、ウ.既存学科内に新設する専門コース型、に分類可能。 最近の全国の状況は、前述のイ.の型の設置が急増(例 埼玉県、神奈川県など) 障害種を問わない総合支援学校ではウ.の型(例 山口県、広島県、東京都)が増えてきている。 アンケート結果により授業の工夫を行っている学校が多いことが明らかになった。</p>